

議会だより



災害復旧支援

9月13日に可決

- 台風第7号被害からの一日も早い復旧に向けた約38・6億円規模の補正予算を可決しました。
- 被災者の生活再建支援
 - 救助業務に要する費用を支援、被災地支援を行うNPOなどを支援
 - 農業者・中小企業者の復興支援
 - 被災した設備の更新やパイプハウスの復旧
 - 社会基盤・文化財等の災害復旧



9月補正予算を可決!

物価高騰対策

10月4日に可決

- 秋以降の物価高騰対策についての約11・8億円規模の補正予算を可決しました。
- 中小企業者・農林水産業者のさらなる経営改革を支援
 - 運営コストが増大している私立の保育施設・幼稚園の取り組みを支援
 - 子ども食堂やこどもの居場所でのイベント開催を支援

そのほか合計約54億円の補正予算を可決しました。

その他の結果、
詳細はこちらから



議会を**傍聴**してみませんか?

原則予約不要

議会棟での傍聴

- 本会議や委員会を傍聴していただけます。議会棟1階へお越しください。なお団体で傍聴を希望される場合は、事前に府議会事務局へご連絡ください。
※保育ルーム・託児サービスあり(要申し込み)
- そのほか、インターネットにて、本会議・各委員会のライブ中継ならびに録画中継(直近1年分)をご覧ください。

次回定例会の日程は **4** 面へ

福知山市で出前議会を開催!

これからの地域における防災・減災について、地域の方々から現状や課題をお伺いし、常任委員会の委員と意見交換を行います。ぜひ傍聴にお越しください!

〈危機管理・健康福祉〉
常任委員会

令和6年1月11日(木)
14時15分~(予定)

所 福知山市
防災センター

詳細はこちら



決算特別委員会ってどんな仕組み？



高校生に、府議会や議員との直接の関わり合いを通じて府議会への関心を高めたいと、議会を身近なものとするため、「出前高校生議会」を実施しました。

令和5年9/11(月)
府立洛北高等学校



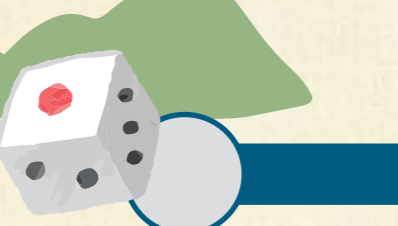
- 主なテーマ
- スポーツを通じた地域振興について
 - 若者が政治に興味を持つための取り組みについて

GOAL

5 意見・提言

生徒の主な感想

- 自分たちの考えている意見を交換でき、いい機会になった
- 18歳になったら選挙に行こうと思った
- もっと政治に関心を持ち、自分にできることを考えて過ごしていきたい



3 総括質疑

書面審査・現地調査を行った内容を踏まえ、知事や教育長、警察本部長に対し質疑を実施。



決算特別委員会総括質疑の様子

質問者

- | | | |
|-----------|---|------------|
| 兎本 和久(自民) | ● | 迫 祐仁(共産) |
| 中島 武文(自民) | ● | 光永 敦彦(共産) |
| 青木 義照(自民) | ● | 岡本 和徳(府民) |
| 梶原 英樹(維新) | ● | 小鍛冶 義広(公明) |
| 畑本 義允(維新) | ● | |

4 決算の認定

令和5年11月6日に令和4年度決算を認定。



GOAL

5 意見・提言

書面審査や総括質疑の中で出された指摘・要望事項43項目を「意見・提言」として取りまとめ、知事に対し、来年度の予算編成に反映するよう求めました。

子育て環境日本一の推進について

子どもの健やかな育ちを支えるため、市町村と連携し、妊娠期からの支援の充実や児童虐待の未然防止、子育てがしやすい環境づくりなど、「子育て環境日本一」に向けた取り組みを一層推進すること など

現地・現場で直接チェック!

1班

宗教学大本山大徳寺にて、歴史的建造物等保存伝承事業について調査



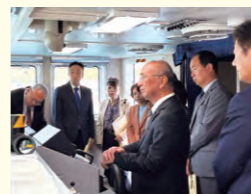
2班

宇治田原町と和束町にまたがる犬打峠にて、トンネルなどの整備状況を調査



3班

前船の老朽化に伴い、新たに建造された海洋調査船「平安丸」を調査



※そのほか17カ所において現地調査を実施



2 現地調査

書面での審査後、実際に事業が実施された府内全域へ足を運び、適正に予算が執行されたかを調査。

START

1

決算特別委員会設置・書面審査

令和4年度の京都府一般会計は約1兆1,900億円。どのように使われ、どういった成果を上げたかを審査する決算特別委員会が設置されます。まずは部局ごとに書面審査が行われ、さまざまな質問や意見が議員から出されます。

若者や女性などの消防団への加入促進や地域の防災力向上につながる支援を!

再生可能エネルギーや水素エネルギーなどの導入に向けた取り組みを進め、脱炭素化を!

若者の府内就職に向けた取り組みや障害者、就職氷河期世代などのニーズに応じた職業訓練・就業支援の強化を!



京野菜や米などのブランド力の向上に取り組むとともに、有機農業の推進と生産支援を!

教員の働き方改革や部活動の地域移行の推進、個々に応じた学習・修学支援など、多様な学びの実現に向けた取り組みを!

代表質問

令和5年9月19、20日に
行われた代表質問の主な内容は
次の通りです(質問順)



京都府財政の課題
について



畑本 久仁枝 維新 西京区

質問

本府では実質公債費比率と将来負担比率が高い水準で推移しており、財政運営上の課題が増すと考えるが、どのように分析し、問題点を解明するのか。また、どのように財政の健全性を確保するのか。

答弁

府民の利便性向上や安心・安全の確保にしっかりと取り組んできた結果である。なお、財政健全化法に定める早期健全化基準などを下回っており、当面の財政運営に支障が生じる状況ではないと考える。



物価高騰対策について



浜田 良之 共産 北区

質問

物価高と債務返済に苦しむ中小企業者・農林水産業者への直接支援として、ゼロゼロ融資の借換えや返済猶予などの弾力的運用、燃料費や原材料費の高騰分の支援などが必要と考えるがどうか。

答弁

返済猶予などのニーズに応える借換え制度を柔軟に適用するほか、固定費削減など持続的な経営改善の取り組みを支援してきた。今定例会でも生産性向上を支援するために必要な予算案を提案している。



京都産業の活性化
について



園崎 弘道 自民 城陽市

質問

急速に進む技術革新の中、中小企業の技術力向上を支える公設試験研究機関の重要性は増すと考えるが、中小企業技術センターのこれまでの取り組み成果や課題、今後の取り組みの方向性についてはどうか。

答弁

同センターは、京都のものづくり産業の成長を支えてきたが、施設・設備の老朽化や技術職員の確保・育成に課題がある。今後、も中小企業の技術力向上を支え続けるため、その在り方に関して検討を進めたい。



脱炭素社会への取り組み
について



池田 輝彦 公明 宇治市及び久世郡

質問

本府の温室効果ガス削減の取り組み状況は世界基準と比較してどうか。また、業務部門と家庭部門の取り組みはどうか。さらに、2030年度までに2013年度比46%以上を削減する目標への道筋はついているのか。

答弁

本府の削減目標はEUや米国と同程度の水準であり、中小企業向けの省エネ設備導入支援や家庭向けの太陽光パネル共同購入事業を行ってきた。まずは現行の京都府地球温暖化対策推進計画に掲げる施策を進めていく。



物価高騰対策について



磯野 勝 自民 向日市

質問

物価高騰による子どもへの影響を最小限にとどめ、健やかに成長できる環境整備に取り組むことが重要と考えるが、子どもが受ける影響についてどのように分析し、どのような観点で対策を講じてきたのか。

答弁

子どもに関する支出を抑制させるを得ない状況が懸念される中、学びの機会の確保や保育所・幼稚園などの給食の質を支援する取り組みなどを実施してきた。子どもの健やかな成長を社会全体で支えることが重要と考える。

大河内章 公明 右京区

京都府における食育と健康寿命の延伸に向けた取組について

嵐山におけるオーバートーリズム対策について

家元優 自民 福知山市

自然災害対策について

長田野工業団地及びアネックス京都三和について

田中富士子 共産 中京区

介護保険制度と高齢者福祉及び介護従事者の低賃金問題について

教員の過重労働と未配置問題について

楠岡誠広 維新 宇治市及び久世郡

事業承継の課題とゼロゼロ融資について

就労継続支援等の通所系事業所に対する新型コロナウイルス移行後の支援について

田中英夫 自民 亀岡市

南丹地域の観光戦略について

京都丹波間の道路について

その他の項目は府議会HPをご覧ください



12月定例会の日程（予定）

- 会期 12月4日（月）～12月21日（木）
- 代表質問 12月7日（木）、8日（金）
KBS京都で生中継 各日午後1時から
- 一般質問 12月11日（月）、12日（火）、13日（水）
- 常任委員会 12月14日（木）、15日（金）、18日（月）
- 特別委員会 12月19日（火）

予算特別委員会
12月20日（水）

議会の様子は、インターネット中継で
ご覧いただけます



傍聴の案内は
こちらから
ご覧いただけます



9月22日（金）

田島祥充 自民 八幡市

2025大阪・関西万博の成功に向けた取組について

サイバー空間の脅威から府民を守る取組について

筆保祥一 維新 木津川市及び相楽郡

障害者就労継続支援事業所に対する京都府の対応について

児童養護施設の入所児童への支援について

四方源太郎 自民 綾部市

私立高等学校への運営費補助金について

JR山陰本線の充実・強化と早期複線化について

増田大輔 府民 伏見区

産業振興と府内企業への学生就職について

伏見港における「みなとオアシス」を活用した賑わいづくりについて

9月25日（月）

古林良崇 自民 京田辺市及び綴喜郡

府南部地域の道路整備事業の推進と公共交通ネットワークの強化について

ICT教育の展開について

田中志歩 維新 下京区

保育士を取り巻く課題の変化と労働環境、人材確保の取組について

看護師の勤務環境と健康サポートに関する取組について

馬場紘平 共産 伏見区

災害の変化に見合った行政機関の配置と体制の強化、災害復旧への府の支援強化について

地域の建設業者の確保・育成等について

瀧脇正明 自民 伏見区

電動キックボードについて

動物愛護に関する取組について

代表質問



本府の教育環境について

宮下友紀子 自民 上京区

質問

大阪府の高校授業料無償化制度の適用を選択すれば、本府の私立学校にも標準授業料を超える授業料について学校負担を求め「キヤップ制」を受け入れる必要があり、経営面などの影響があると考えますが。

答弁

学費負担軽減が重要という思いは同じではあるが、本府の私立高校の懸念も理解できる。大阪府に私学側の意見を伝えていくとともに、今後の支援について意見交換していく。



子育て環境の充実に向けた取り組みについて

田中英貴子 府民 宇治市及び久世郡

質問

妊娠を希望する全ての府民の希望を叶えるために、学校や企業と連携し、学齢期から社会人に至るまで切れ目なく、プレコンセプションケアを推進する必要があると考えますがどうか。

答弁

妊娠に関する医学的な知識とライフデザイン教育を一体的に提供するプログラムを開発し、学齢期から社会人に至るまで切れ目のない「京都発プレコンセプションケア教育（仮称）」を推進してまいります。

